



日本共産党

北区議会議員

のの山けん 区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.217 2012.6.13

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

消費税
増税法案は

廃案しかない

民自公の“密室増税談合”に怒りの声広がる

民主、自民、公明の3党が消費税増税と社会保障改悪の密室協議を続ける中、国会内外では大きな怒りが広がっています。

13日の中央公聴会では、増税法案について有識者から「人々の暮らしをいっそう厳しいものにし、景気を非常に悪くする」「消費税を引き上げれば中小企業の滞納が急激に増え、廃業が増加する」などの意見が相次ぎました。

一方、消費税増税に反対する請願署名は、全国で1500万筆を超えました(13日現在)。

消費税増税法案は、廃案以外にありません。



増税反対署名を宮本たけし衆院議員(左)に手渡す
そねはじめ(右)、池内さおり、のの山けんの各氏

増税阻止、ここからが正念場

消費税増税をめぐる緊迫した情勢が続く13日、池内さおり衆院12区青年部長、そねはじめ前都議とともに、この間、街頭や訪問・対話の中で集めた消費税増税反対署名543筆分を国会に届けてきました。

この日は、消費税増税廃止各界連絡会がよびかけた国会内集会在衆議院で開かれ、平日にもかかわらず260人がつめかけました。

あいさつにたった日本共産党の宮本たけし衆院議員は「民自公は密室での修正協議をおこなっているが、国民のたたかいたいが大きな圧力になっている。最後まで徹底した論戦と運動で追いつめ、法案を廃案に追い込みま

しょう」と訴えました。民自公による密室での増税談合を許さず、消費税増税阻止へ。国会会期末の前に、ここからが正念場のたたかいです。

(のの山けん)



260人が参加した各界連の国会内集会
13日・衆議院

19日より区議会第2回定例会

4つの新設条例、2つの契約、補正予算など15議案が上程

6月19日から29日までの11日間、北区議会第2回定例会が開かれます。今議会で審査の対象となる主な議案の内容を紹介します。

条例案では、暴力団排除条例、コミュニティアリーナ条例など北区で初めて制定される4新設条例案が上程されます。

コミュニケーションアリーナ条例は、学校跡地のスポーツ・文化施設を一般開放できるようにする条例で、今回は旧豊島北中と旧新町中の

赤羽会館などに区民外料金

北とぴあ、赤羽会館、滝野川会館のホールや会議室などを区民以外の人を利用する場合、使用料を1.5倍とする料金改定が提案されました。

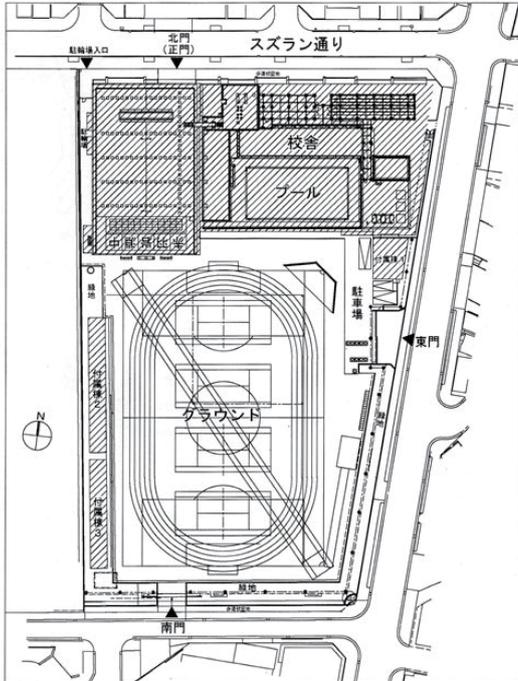
復興に名を借りた増税も

復興財源関連法の可決にともない、特別区民税の均等割が年額500円引き上げられ、3500円となります。都民税の引き上げ（500円）と合わせ、区民一人あたりの負担増は1000円となり、10年間増税が続くこととなります。

赤羽岩淵中新築工事契約

2014年春に開校予定の赤羽岩淵中学校の新築工事（上の配置図参照）は、岩本・加藤建設共同企業体と契約をおこないます。

このほか、岩淵保育園の指定管理者を指定する議案などが上程されます。



日本共産党議員団の本会議質問



代表質問 6月19日(火)

やまき直人 区議

- 1 憲法 25 条を活かす社会保障の再生と拡充に向け、福祉を守る自治体の役割を
- 2 原発再稼働を許さず、原発ゼロの社会をめざせ
- 3 科学的知見と住民目線の両面から、予防原則に立った北区地域防災計画の見直し・拡充を
- 4 直面する区政の課題について
- 5 滝野川地域の諸課題について



個人質問 6月20日(水)

さがらとしこ 区議

都営桐ヶ丘団地建替事業について他



八百川 孝 区議

十条高台地区まちづくり計画について